

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	キャリアデザインⅡ				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	×	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	45
授業概要、目的、授業の進め方	カナダ留学の振り返り、国際ホテル科のみのインフォメーションやキャリアデザインを行う帰国後～インターンシップに出掛けるまでの間のキャリアデザイン。				
学習目標 (到達目標)	学校生活や仲間づくりに困らないように過ごす				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリントなど				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～4	留学後のインフォメーション				
5～10	クラスインフォメーション				
11～15	インターンシップ先の企業研究				
16～20	クラス授業				
21～30	インターンシップ先の企業研究				
31～40	インターンシップ後のインフォメーション				
41～45	クラスインフォメーション				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			学年全体、クラス全体へのインフォメーションの場なので、公平に伝達漏れがないように気を付けて話をする。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

## 国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		キャリアデザインⅡ			
担当教員	藤田 愛子	実務授業の有無	×		
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	80
授業概要、目的、授業の進め方	wishの学生として学校生活を送るためのルールを知る インターンシップへの不安を解消し、やる気と自信を生む 仲間づくりを通じて、コミュニケーション力を高めるワークを行う				
学習目標 (到達目標)	学校生活でのルールを知り、社会人となる人材育成を行う。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	実践行動学、その他プリントなど				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1～5	クラスインフォメーション（国際2年生参加）				
6～9	インターンシップ激励会				
10～12	スポーツ大会				
13 14	クラスインフォメーション				
15～20	就職研修				
21～27	後期スタート 学年ホームルーム 後期のスケジュールを知る				
28～30	クラスホームルーム				
31～33	就職研修				
34～36	東京ホテル研修について（レストラン研修調べ）				
37～39	学年ホームルーム 年内最後 今後のスケジュール 配布物				
40～43	学年ホームルーム 2020年最初 今後の予定				
44～53	東京ホテル研修についての連絡 調べ学習				
54～66	東京ホテル研修と振りかえり				
67～74	就職研修				
75～80	学年ホームルーム 大掃除				
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		学年全体、クラス全体へのインフォメーションの場合なので、公平に伝達漏れがないように気を付けて話をする。			
実務経験教員の経歴	外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり				

②

## 国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	就職対策				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	○	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	45
授業概要、目的、授業の進め方	就職活動の流れや必要な事柄について理解し、個人で準備ができるように指導する 1. 就職活動の流れ 2. 自己分析 3. 企業研究 4. 書類・面接について				
学習目標 (到達目標)	自分の人生スケジュールを考えながら、就職活動に向かうことができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	勝つための就職ガイド Success				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～4	就職研修				
5 6	インターンシップ企業振り返り 情報収集・企業研究				
7 8	情報収集のポイント		テキスト P.36～		
9～12	就職研修				
13～15	面接指導 自己分析 自己PR		テキスト P.52～		
16～19	面接練習 ・ 企業研究 ・ サイトの活用		テキスト P.66～		
20～30	就職研修 履歴書の写真撮影など				
31～32	面接指導				
33～45	首都圏就職研修				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	業界セミナー				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○		
対象学科	全学科	対象学年	全学年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	5
授業概要、目的、授業の進め方	第一線で活躍している業界人からの講演会				
学習目標 (到達目標)	自分の目標を定める。視野を広げる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	特になし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	全校統一講演会 未来を考える		プロジェクター、振り返りシート		
2					
3					
4					
5					
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
出席率50%、学習意欲50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		普段会えない人の話を聴き、視野を広げましょう。			
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった				

②

## 国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	English Communication II				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	×	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	留学からの帰国直後の授業のため、レベルチェックと英語力低下防止のための授業として活用する。 1. それぞれの留学経験をスライド（3枚程度）と英文でまとめる。 2. 文法・表現方法・伝わりやすさ・発音などの指導。 3. 発表する基本姿勢や英語のフレーズを使いこなせる。				
学習目標（到達目標）	授業はすべて英語で行われ、自分で作成したスライドをもとに、留学で身につけた文法力、発音を活かし、自分の留學生活を語ることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	日常会話 自己紹介 他己紹介を英語で行う レベルチェック		PC、各自の個人作業		
2 3	カナダでの生活をまとめたレポートを参考に英語に直し、写真を付けてスライドを完成させていく。				
4 5	一人ずつチェックを受ける				
6 7	カナダでの生活をまとめたレポートを参考に英語に直し、写真を付けてスライドを完成させていく。				
8	一人ずつチェックを受ける				
9 10	発表・感想・質問・まとめ				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
実習課題 60%、学習意欲 40% 成績評価基準は、A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。			英検準2級レベル。とにかく話をさせるように、身近な話題から取り掛かるように工夫する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	イベントプロデュースⅡ				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	○	
対象学科	全科	対象学年	2年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	65
授業概要、目的、授業の進め方	今まで学習した成果の発表をチーム分かれて制作し、保護者に向けて発表する				
学習目標 (到達目標)	進級制作の成功 自分たち自身の成長を実感する 自分たちで立てた目標を達成する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	進級制作発表会の概要と心構え				
3 4	テーマ・タイトル決め				
5 6	役割分担・チームメンバー役割決め、スケジュール作成				
7 8	スケジュール作成				
9～22	制作時間				
23～26	チームごとのリハーサル①				
27～34	チームごとのリハーサル②				
35～45	制作時間				
46～55	全体リハーサル				
56～65	最終リハーサル				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

## 国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	TOEIC II (Listening)				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	×	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	30
授業概要、目的、授業の進め方	TOEICの発展問題を解きながら、650点をを目指す。ビジネスシーンで活かせる表現や発音の習得をする。 1、スピードになれる。リンキングを耳にならす。 2、良く出題される単語や熟語の暗記や実際に自分で英文を読み上げる				
学習目標 (到達目標)	TOEICの基本を知り、650点をを目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	TOEIC L&R TEST対策 650点コース (TAC)				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～8	Part1 写真描写問題 問題形式を把握する		CDを使いながら問題を解き、解説する P4 5～		
9～16	Part2 First Speakerの発音のタイプを知ろう		CDを使いながら問題を解き、解説する P5 7～		
17～22	Part3 会話問題		CDを使いながら問題を解き、解説する P6 9～		
23～28	Part4 説明文問題 言い換え表現を見つけよう		CDを使いながら問題を解き、解説する P8 1～		
29 30	期末テスト		過去問題にチャレンジ		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
Listening定期試験80%、学習意欲20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			TOEICの基本は各自復習をさせるべきで、時間をかけないように進める。発展的な問題を解くためのテクニックや弱点を改善させるために時間を取るようになる。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	TOEIC II (Reading)				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	×	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	30
授業概要、目的、授業の進め方	TOEICの発展問題を解きながら、650点をを目指す。ビジネスシーンで活かせる表現や発音の習得をする。 1、Part5で得点をあげるために、単語ごとに品詞の理解をする。 2、良く出題される単語や熟語の暗記や実際に自分で英文を読み上げる				
学習目標 (到達目標)	TOEICの基本を知り、650点をを目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	TOEIC L&R TEST対策 650点コース (TAC)				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1~20	Part5 問題形式を把握しよう 時制 自動詞・他動詞 分詞など			問題集の問題を中心に解いて、解説する P95~	
21~24	Part6 特に出やすい文法項目をおさえよう 動詞の語形変化			問題集の問題を中心に解いて、解説する P163~	
25~28	Part7 解答の手順を理解し、テクニックを知る			問題集の問題を中心に解いて、解説する P177~	
29 30	期末テスト			過去問題にチャレンジ	
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
Reading定期試験80%、学習意欲20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			TOEICの基本は各自復習をさせるべきで、時間をかけないように進める。発展的な問題を解くためのテクニックや弱点を改善させるために時間を取るようになる。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			



②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	English Expression II				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	なし	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	雑誌やDVDなどから日常表現を学び、同じスピード、発音をもって話せるようになる。 1、身の回りの表現を英語で話してみる、自分のこと、家族のこと、得意なことなど 2、DVD、洋楽の表現からスピード、発音の練習 3、英語で表現する楽しさを体感する				
学習目標 (到達目標)	日常表現を身につけ、留学時に役に立てる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	イントロダクション 自己紹介		DVDや洋楽を適宜使いながら進める。		
3 4	Family Treeを作る、英語で家族構成を言える、説明できる				
5~18	DVD Friendsから表現を学ぶ 記事データから表現を学ぶ		DVDや洋楽を適宜使いながら進める。		
19~22	自分ストーリーを織り交ぜた、紙芝居をつくる		DVDや洋楽を適宜使いながら進める。		
23~25	各自のシェアタイム				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
宿題チェック 20% テスト 20% 学習意欲60% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			英検準2級レベルの学生たちなので、基本文法よりも日常会話や身近な表現をもとに進めるほうが効果的である。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

## 国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	中国語会話Ⅱ				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	なし	
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1. 中国語の発音を理解し、発音できる 2. ホテルやレストランで聞かれる、伝えることを中心に会話ができる 3. 道を聞く、答えられる				
学習目標 (到達目標)	自己紹介、数字の聞き取り、簡単な案内ができるようになる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	中国語 はじめの一步				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	中国語の発音 復習		テキスト P8～		
2	自己紹介文・発表 第1章 復習		テキスト P13～		
3 4	数字 物の名前 会話練習		テキスト P3 1～		
5 6	道案内		テキスト P5 7～		
7 8	平常文、疑問文、否定文		プリント		
9	総復習 今までに習った表現を正確に言える・書ける				
10	総復習 今までに習った表現のペアワーク・期末テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期試験40%、学習意欲60% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			中国語を学ぶことが初めての学生が多いため、発音や書き方など間違いやすいところを含めて伝え、勘違いが起きない工夫をする。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		インターンシップ研修			
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無			
対象学科	国際ホテル科	対象学年	2年	開講時期	2年前期・後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	320
授業概要、目的、授業の進め方	語学留学で身につけた語学力が接客用語としてどこまで活かせるか実践をする。就職先を視野に入れ、自分の将来を考える場にする				
学習目標 (到達目標)	初めにたてた目標を達成し、新たな目標を設定する。語学力の向上。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	特になし				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1～320	現地スタッフによる研修	予習、復習をしっかりと行う。			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
レポート提出。研修先スタッフからの評価100% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		体調管理が第一。日々の目標を定め、一步一步前に進んでいきましょう。 また語学の勉強を継続していくこと。			
実務経験教員の経歴	現地ホテルスタッフによる指導を受ける				